

2018. 6

会報

ひまわり

第181号

発行責任者 水上 弘祥
編集責任者 戸田 一樹



今月の 内容

各局からの報告

会の周辺

地区からのお知らせ

地区からの報告

事務局便り



公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目10番地
ピア2・1 702号

TEL (011)222-4189

FAX (011)222-5589

URL: <http://doshinshikai.jp/>

E-mail: hhkm@gaea.ocn.ne.jp

ひまわり 181 号

臨時総会報告

総務局長 片平 巧

6月24日(日)10時30分より、かでの2・7に於いて臨時総会を開催しました。
定款 第18条1項に基づき総会成立が確認され会長挨拶の後、議長団の選出を行い、
第1号議案 任期満了に伴う役員改選承認の件で選挙結果報告を待つ間に、選挙無効の動議が賛成者を得て議場に提出され、表決した結果、動議は否決されました。
その後、選挙管理委員長 山科吉太郎先生により選挙結果が報告され7名の理事と2名の監事が過半数以上の得票を得て当選しました。これをもって、議長は議場を閉じました。

選挙結果報告

選挙管理委員長 山科 吉太郎

6月24日(日)に行われました、役員改選の開票結果をご報告致します。尚、役員選任に関する規程 第3章第10条(総投票数の過半数の得票を得られなかった者は当選者となれない)により、過半数以上の候補者が当選となります。

理事総投票数 394 票 無効票 23 票 白票 18 票 有効票数 353 票
(過半数 177 票)

監事総投票数 307 票 有効票数 307 (過半数 154 票)

各候補者の得票数は下記の通りです。

理事・佐藤啓介(道央地区) 244 票	・瀧田利恵(札幌第2地区) 242 票
・戸沢 茂(札幌第3地区) 221 票	・戸田一樹(札幌第1地区) 217 票
・水上弘祥(札幌第1地区) 217 票	・平野敬司(札幌第2地区) 214 票
・片平 巧(札幌第4地区) 206 票	
・石橋 剛(道北地区) 129 票	・羽山康雄(道東地区) 127 票
・濱田郁夫(道南地区) 126 票	・臼井 登(道南地区) 123 票
監事・朝倉正博(札幌第1地区) 283 票	・羽田信武(外部) 279 票

臨時理事会報告

総務局長 片平 巧

臨時総会後の午後1時より、当選した役員と対馬前監事により臨時理事会が(公社)道鍼師会事務所において開催された。先ず、新理事において議長の選定を行い、理事会成立確認後、議事に入り会長の選定(定款 第23条2項及び諸規則 第20条1項)を行い副会長及び常任理事の選任(定款 第23条2項及び諸規則 第21条1項)を行った。

理事の職務分担について

会長 水上 弘祥

会員の皆様におかれましては、臨時総会ご苦労様でした。選挙結果を踏まえ総会終了後に開かれた理事会において、下記のように業務執行理事の職務分担が決まりましたのでご報告申し上げます。平成9年以来の選挙を経験し誕生した理事です。これからも会員の皆様のことを第一に考えるとともに、道民の健康福祉の一助となれるよう活動してゆく所存でありますので、これからもよろしくお願い申し上げます。

会 長	水上 弘祥	(札幌第一地区)
副 会 長	戸沢 茂	(保険局長) (札幌第三地区)
副 会 長	片平 巧	(総務局長) (札幌第四地区)
副 会 長	佐藤 啓介	(事業局長) (道央地区)
財務局長	平野 敬司	(札幌第二地区)
学術局長	瀧田 利恵	(札幌第二地区)
広報局長	戸田 一樹	(札幌第一地区)

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会 定時総会報告

代議員 片平 巧

日時：5月27日（日）午後1時より午後5時まで

場所：ホテル ルポール麴町 千代田区平河町2-4-3

事務局より、出席代議員の確認を行い総会成立が確認され、議長団を選出し議案審議に入っていた。報告と事業計画並びに収支予算について全てが原案どおり承認可決された。

第5号議案 地方提出議案の件は（一社）岡山県鍼灸マッサージ師会は、全日本鍼灸マッサージ師会・日本鍼灸師会・日本マッサージ師会統一について、（公社）京都府鍼灸マッサージ師会は、福岡県師会から代議員の選出がされていない事と療養費受領委任払い制度に伴い全鍼師会として書式の統一化を行ってはどうか、（一社）広島県鍼灸マッサージ師会は、東洋医療の普及啓発と保険局の増員、（公社）茨城県鍼灸マッサージ師会は、療養費の支給決定について、（一社）宮城県鍼灸マッサージ師会は、あはき師身分法第1条・第2条・第7条・第12条・第19条の改正について、（一社）栃木県鍼灸マッサージ師会は、あはき免許証及び保有証返納手続きの簡素化について、（一社）神奈川県鍼灸マッサージ師会は、無資格業者対策について、（一社）沖縄県はり・きゅう・マッサージ師会は、感染症対策についてと無資格業者対策について、（公社）福島県鍼灸あん摩マッサージ指圧師会は、スポーツ鍼灸マッサージ指導者や地域健康づくり指導者の要請認定研修会の地方開催についてと自賠償保険、任意保険における鍼灸マッサージの取り扱いの適正化について、（公社）石川県鍼灸マッサージ師会は、代議員総会資料を各会員へ送付してほしいという意見と日本医師会への同意書に関する要望書について、それぞれの質問及び提案に各局長より詳細説明があり全ての議案が承認可決された。

翌日、28日は日本鍼灸マッサージ協同組合第20回（第23期）総代会が行われ、全ての議案が承認可決された。

ひまわり 181号

副会長・保険局長 戸沢 茂

5月27・28日に亘って開催された、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会・日本鍼灸マッサージ協同組合・全鍼連盟総会に出席してきました。特に28日に行われました「あはき療養費受領委任制度に関する説明会」についてご報告いたします。

10時より、全鍼副会長・保険局長 往田和章先生が講師となり、療養費に関する平成30年度のスケジュール、30年度以降のスケジュールについて説明がありました。

まず、6月1日より療養費の料金の改定があること、また、7月から順次、各都道府県厚生局より各治療院宛に鍼灸マッサージの「療養費受領委任制度登録」に関する書類が送付される事。

10月から、同意書が新様式に変更になり、再同意の際の口頭同意は廃止される。「新様式の同意書」で10月1日以降に同意・再同意をもらった場合は、有効期間は6ヵ月で有ること。また、新様式同意書であっても9月中に同意書交付の場合は、有効期間は3ヵ月で有ること。現行の同意書の場合で10月1日以降に同意書交付の場合も、有効期間は3ヶ月であること。再同意を頂く際に、「医師に提出する施術報告書」が新設される。これは義務ではない、そのコピーを申請書に添付する。等の説明がありました。

1月から、鍼灸マッサージの受領委任制度がスタートする予定である。その際には、領収書の発行が義務化される予定であるとのことでした。

また、32年・33年と制度の変更の予定があるが、まだ折衝中とのことでした。

第17回 東洋療法推進大会 in 鹿児島

大会テーマ 明治維新150年と東洋療法～敬天愛人～

1. 日 時 平成30年10月14日(日) 12:00～10月15日(月) 13:00
2. 会 場 鹿児島サンロイヤルホテル
〒890-8581 鹿児島市与次郎1丁目8番10号
TEL 099-253-2020
3. 参加費 全鍼師会会員 10,000円(付添無料)
一般有資格者 15,000円
学生 学校申込 2,000円 当日受付 3,000円
4. 懇親会 14日(日) 18時30分～20時30分 参加費 10,000円
5. 宿 泊 鹿児島サンロイヤルホテル シングル11,000円 ツイン10,000円
城山ホテル鹿児島(会場よりタクシーで約25分)
シングル16,000円 ツイン14,500円
ホテル法華クラブ鹿児島(会場よりタクシーで約20分)
シングル8,000円 ツイン7,000円
6. 受付期間 平成30年8月1日～9月1日
7. 申込方法 道鍼師会事務所にFAX又はメールにてお申し込み下さい。
8. お問い合わせ 全鍼師会事務局 TEL 03-3359-6049 FAX 03-3359-2023

※参加される方は、早めに交通手段を予約されることをお勧め致します。

各局からの報告

総務局

総務局長 片平 巧

平成30年度 厚生労働大臣免許保有証 申請受付について

「厚生労働大臣免許保有証」の申請受付に関し、東洋療法研修試験財団より全鍼師会へ告知がありました。つきましては、申請受付事務を平成30年7月1日より開始いたします。詳しくは当会事務局まで連絡いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 申込期間 平成30年7月1日～8月10日（必着）
2. 申請発行代 【新規】（公社）全鍼師会会員 2,000円 会員外 4,000円
【書換え・再発行】（公社）全鍼師会会員 3,000円 会員外 4,000円
【振込先】郵便局 青色払込取扱票
加入者名 公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会
記号番号 02710-2-10099

※平成30年度（公社）全鍼師会会員につきましては、保持・普及推進の為、通常4,000円ですが、新規2,000円、書き換え・再発行1,000円を全鍼師会で助成いたします。

3. 申請方法について
①申請者（ユーザー）用のサイト <https://skmsys.oitsk.jp/houser>（会員や一般有資格者が申請用紙を作成、印字するページです。）にアクセスし、必要な登録を行って下さい。

※7月1日以降よりご利用下さい。

- ②上記ページで登録終了後、保有証の交付申請書及び写真添付用紙をダウンロード、印刷して下さい。
- ③（公財）東洋療法研修試験財団ホームページの案内 <http://www.ahaki.or.jp/doc3.pdf> を参照して、必要な書類を揃え、道鍼師会事務所までお送り下さい。尚、登録・ダウンロードが出来ない場合は事務局までご連絡下さい。必要書類をお送り致します。

※戸籍上の姓名が変わっている方、本籍（都道府県）が変更になって免許証の変更をされていない方は、（公財）東洋療法研修試験財団へ変更の手続きをしてから申請して下さい。免許証の変更には時間がかかりますので、早めに手続きをして下さい。

財 務 局

財務局長 平野 敬司

平成30年度 北海道鍼灸柔整マッサージ師会年会費について

- ★平成30年度の定額会費は個人正会員 10,000円、準会員 5,000円となります。
- ★郵便局の振込用紙を例年ご利用の会員様
年会費の振込用紙は今月の会報ひまわり（181号 6月号）に同封しております。
- ★口座引落をご利用の会員様
平成30年7月2日（月）が引き落とし日となりますので、前日までに口座へ入金をお願いいたします。

保 険 局

保険局長 戸沢 茂

このページは会員専用になります

申請書は届いた順に事務審査をいたします。遅く届いた場合、不備があっても訂正等が間に合わずに返戻せざるを得なくなりますので、どうかご了承ください。

- 7月－5日必着、審査日9日 8月－5日必着、審査日9日
- 9月－5日必着、審査日8日

学 術 局

学術局長 瀧田 利恵

スポーツ医学講座（全3回）

スポーツ医学領域の治療・リハビリ・運動指導などを3回に分けて学びます。
また8月26日開催の北海道マラソンでのボランティアマッサージにご協力いただく先生のためにスポーツマッサージに関する講座（7月29日のみ）を理学療法士の視点から学びます。

- ①「スポーツ領域のリハビリテーション①」
スポーツ理学療法の実践と予防・コンディショニング
- ②「小中高生の運動指導」
運動器検診、運動指導を通じて、小児期、成長期の運動指導

③「スポーツ領域のリハビリテーション②」

スポーツ理学療法の評価と治療、症例を通して

○講座日程と開催場所（全3回）全日程札幌開催

講座①平成29年7月29日（日） 13:30～15:00 かでる2・7

講座②平成29年9月30日（日） 13:30～15:00 かでる2・7

講座③平成29年11月18日（日）13:30～15:00 札幌第一ホテル

※単位取得は1講座2単位になります（基礎医学）

※講座③については第16回躍進大会の中での開催で無料公開講座となります。

○講座受講料

会 員：①②各2,500円 ※講座③については無料公開講座となります。

会員外：①②各5,000円

○定員

各回30名

○講師

佐藤義文先生（札幌溪仁会リハビリテーション病院

リハビリテーション部 部長、専門理学療法士（内部障害）、

日本呼吸ケアリハビリテーション学会 呼吸ケア指導士、鍼灸師）

○講座受講手続き

講座の受講を希望される会員の方は事務局までご連絡ください。

この講座は各回定員が30名になっております。受講希望者が多い場合はお断りさせていただきます可能性もありますのでお早めにご連絡ください。

平成30年7・8月 研修講座ご案内

○第1回医学研修講座 ★一般の方も参加できます。

7月1日（日）講義

（午前）10:00～12:00

『下肢のスポーツ障害～長距離ランナーのスポーツ障害を理解する』

講師：北海道整形外科記念病院診療部長

スポーツ整形・リハビリテーションセンター長 原則行（はら のりゆき）先生

（午後）13:00～15:00

『高齢者が望む終末期医療の在り方』

講師：独立行政法人労働者健康安全機構

北海道中央労災病院 院長 宮本 顕二 先生

○第2回臨床講座Ⅰ ★あん摩マッサージ指圧師対象

7月21日(土) 講義・実習 13:00~16:00

『スポーツマッサージ~マラソンランナーに対するマッサージ施術』

講師: センター指導員(土) 羽立祐人 先生・篠澤正樹 先生

7月22日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00『前日に同じ』

講師: センター指導員 羽立祐人 先生・篠澤正樹 先生・鈴木敏弘 先生

内容: 北海道マラソン2018 ボランティアマッサージの前段の講座として開催いたします。特にアスリートに対する競技後のケアとしてのマッサージ法を競技直後のランナーの状態や施術上の注意点などを交え、実技を中心に行います。ボランティアマッサージ参加者以外でも、スポーツマッサージに関心のある方も受講いただけます。

○第1回東洋医学講座(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師対象)

※実技はマッサージを行うため、鍼灸師の方は聴講とさせていただきます。

8月5日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『医療リンパドレナージ~リンパ浮腫に対するマッサージ施術』

講師: 学校法人後藤学園 神奈川衛生学園専門学校

学校長 新井 恒紀 先生

内容: 平成28年度診療報酬改訂により、一部のリンパ浮腫に対するマニュアルリンパドレナージが保険適用となりました。これはリンパ浮腫に対するマッサージ施術の効果が明確化された一方で、確かな知識と適切な施術が求められることを示唆しています。今回はこの変化を受けて、リンパ浮腫の概要についてとリスクにならないような理療施術について、実技を交えながらご講義いただきます。

○第3回基礎講座(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師対象)

8月19日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『治療家のための医療面接』

講師 目白大学保健医療学部 理学療法学科 教授 奈良 雅之 先生

内容: 医療や理療の現場でも患者とのコミュニケーションの重要性が注目されています。奈良先生は「医道の日本」2017年2月号より、「マンガで身につく治療家のための医療面接」の監修をされています。患者満足度の高い医療面接を目指しましょう。

○第4回基礎講座(あん摩マッサージ指圧師対象)

8月26日(日) 実習 9:30~13:30/12:30~16:30 のいずれか

『スポーツマッサージ~マラソンランナーに対するマッサージ施術』

(北海道マラソン2018でのボランティアマッサージ)

ひまわり 181号

※ボランティアマッサージの講座申込みは7月31日(火)までとさせていただきます。

☆講座受講手続き☆

研修講座の受講を希望される方は、理療研修センター事務室までご連絡ください。資料や準備の都合上、講座開催前の金曜日までに電話・FAX・メールでお願いいたします。また、受講の取り消しや変更についてもお早めにご連絡ください。受講者が多い場合はお断りさせていただく場合もございますので、ご了承ください。たくさんの受講をお待ちしております。

北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

〒064-8629 札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX 011-533-3253

メールアドレス ahaki@hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

会の周辺

(公社)全日本鍼灸マッサージ師会より講習会のご案内が届いておりますので、お知らせ致します。

「30年度 認定訪問マッサージ師」講習会開催案内

《募集受付》：平成30年7月17日午前9時～同年8月17日午後5時(消印有効)、この日時以外に届いた応募は無効となりますのでご注意ください。

申し込み後のキャンセルについては10月末までとし、それ以降のキャンセルについては返金できませんので、ご了承ください。

《応募方法》：メールまたは郵送のみ(事務局末尾に記載)

応募方法の詳細は下記をお読み下さい。

《受講者決定方法》：抽選

講習会概要

講習会は基礎講義と実技講義の2本立てとなります。

I. 基礎講義

《講義内容》

- ①高齢者の医療と倫理 2単位 ②高齢者の心理 2単位
- ③身体の機能解剖 3単位 ④高齢者の合併症とリスク管理 3単位
- ⑤療養費の扱いと同意書 2単位 ⑥初期評価・報告書・施術録の書き方 2単位

《講習日程》(2日間) 平成30年11月24日(土) 12:00～17:35

11月25日(日) 9:00～15:15

ひまわり 181 号

《定員数》80 名（抽選により決定いたします。なお受講予定者数が 60 名未満の場合は、中止することもあります。中止になった場合、実技講習会も中止となります）

《会場》東京医療福祉専門学校

住所：東京都中央区八丁堀 1-11-11

電話番号：03-3551-5751（当日のみ）

* 11 月 24 日（土）に受講者を中心に情報交換会を 18：00 から 19：30 まで行います。参加は自由で、軽食を用意いたします。参加費は無料です。

Ⅱ. 実技講義

《講義内容》

- ①関節可動域検査 2 単位 ②筋力検査 2 単位
③日常生活動作検査 2 単位 ④機能回復訓練・片麻痺訓練 10 単位

《講義日程》（2 日間）平成 31 年 2 月 2 日（土） 10：30～18：00

2 月 3 日（日） 8：50～16：10

《会場》東京医療福祉専門学校

住所：東京都中央区八丁堀 1-11-11

連絡先：03-3551-5751（当日のみ）

* なお講義の時間については、都合により多少変更する場合がありますので、決まり次第ご連絡させていただきます。申し訳ありませんが、予めご承知おき下さい。

■認定証の交付

本講習の全単位を取得し、本部会（生涯・教育部会）が定めた書式で課題（3 症例）を提出し審査を受け、合格したものに「認定証」を交付します。また上記各団体の所属者の方には「携帯型認定証」も交付致します。

■受講会場での注意事項

- ①会場での録音は許可されますが、ビデオ、カメラなどによる撮影は一切許可されません。
②実技講義の受講の際は、「角度計」をご用意下さい。

■講義資料について

講義で用いられる資料は予め CD に入れてお送りしますので、各自で用意して下さい。

募集要項

《受講資格》あん摩マッサージ指圧師免許取得者

《受講料》 関連団体会員 4 万円（テキスト代・認定書・携帯型認定証を含む）

関連団体に所属していない非会員 8 万円（テキスト代・認定書を含む）

* なお上記の受講料には宿泊費・昼食代は含みません。

《申込方法》所定の「受講申込書」（以下「申込書」とする）を「認定訪問マッサージ師講習会」ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入の上申込み受付期間を厳守してメールまたは郵送で下記事務局へ送って下さい。それ以外の方法による申込は無効となりますのでご注意下さい。

ひまわり 181号

《募集受付期間》平成30年7月17日午前9時～同年8月17日午後5時まで(消印有効)、
この日時以外に届いた申込みは無効となりますのでご注意ください。

《受講者決定方法》抽選により決定致します。

当選された方には、事務局より「受講票」(以下「受講票」とする)がメール配信または郵送されますので、必要事項を記入の上、受講料を納入した銀行振り込みの控えのコピーを受講票裏面に全面貼付し、下記の事務局までお送り下さい。なお、抽選にもれた方にはその旨を通知させていただきます。

* 抽選結果は9月末までにはお知らせいたしますのでよろしく願致します。

《「受講申込書」送付先およびメールアドレス》

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之 1777-4

(公社) 埼玉県鍼灸マッサージ師会「認定訪問マッサージ師事務局」宛

メールアドレス：ninteihoumon@saitama-sams.or.jp

《お問い合わせ先》

(公社) 埼玉県鍼灸マッサージ師会

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之 1777-4

電話：070-6454-9541 (PHS)

電話対応日時 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00

《認定訪問マッサージ師講習会 ホームページ・アドレス》

<https://manintei.amebaownd.com/>

平成30年度 スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会開催要項

日時：平成30年9月1日(土)～平成30年9月2日(日)

会場：横浜市技能文化会館

〒231-8575 横浜市中区万代町2丁目4番地7 TEL/045-681-6551

目的：鍼灸マッサージ師がスポーツトレーナーとして、ドクター・監督・コーチ・スタッフと協力し、地域をはじめ国際選手の医科学サポートができる人材を育成する。

- ・地域においてはスポーツ少年団・中学生・高校生の成長過程に則した指導内容に基づき、青少年の体力及び心理的なサポートを行う人材の育成を行う。
- ・日本代表及び都道府県代表選手サポートのため、中央競技団体・都道府県体育協会など、関係団体との協調の元、人材の派遣と管理を行う。
- ・東京オリンピック・パラリンピックを見据え、本大会のみならずキャンプ地対応も視野に入れ、情報収集、研修会及びスポーツイベント参加の企画、運営を行う。
- ・県体育協会と連携し、トレーナー部会の設置、トレーナー部会との連携を積極的に行う。

内容：日本体育協会公認アスレティックトレーナーの研修内容を参考に、鍼灸マッサージ師としての特性を活かしたサポート内容を研修する。

ひまわり 181号

受講資格：会員、非会員にかかわらずスポーツに関心があり、今後の活動を希望するはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師のいずれかの者（はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師のいずれかの養成校へ通う、スポーツに関心のある学生）

【必須 認定要件】

1. スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会を受講する（全日2日間参加）。
2. 新規受講者は、スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会が年1回となったため、スポーツ整形外科、スポーツ内科、スポーツ栄養を受講（受講団体は問わない）またはレポート提出が要件となる。（11月15日必着で、全鍼事務局に提出のこと）
3. 救急救命講習を受講し、修了証（有効期限内）のコピーを提出。（最寄りの消防署、日本赤十字社、国際救命救急等）
4. 賠償責任保険の加入。（加入証のコピーを提出。）
5. 厚生労働大臣免許保有証のコピーを提出。（未入手者は8月末までに地元師会に申請する）
6. 各地で開催されるスポーツ大会等でのフィールド活動を1年間にA級は3大会、S級は5大会以上活動する。
8. 活動報告書の提出。（前年度11月1日から当年度10月31日までの活動を11月15日必着で、全鍼事務局に提出のこと）ただし、S級希望者のみ面接の都合上、申し込み時点の活動報告書も併せて提出すること。（前年度11月1日から当年度7月31日までの活動記録、面接終了後、上記日程分を提出する）スポーツ領域認定を取得し、1年間スポーツの現場で下記の要件を満たした者は、段階的にA級、S級トレーナーとして認定する。

受講費：全鍼師会会員（新規）20,000円（平成27年以前の認定取得者は新規扱い）
（日鍼会会員・全日本鍼灸学会会員・学校協会所属教員・日マ会会員も同等）
全鍼師会会員（平成28年度、平成29年度A級及びS級認定者）5,000円
一般あはき師 30,000円
あはき師養成校 学生 10,000円

※受講費は申込締切日（7月31日）までに完納すること。

※ただし材料費等がかかる場合は別途徴収する。

※2年以内に認定条件を満たさない場合は認定を失効する。

申込方法：各師会または全鍼師会ホームページ「スポーツ事業委員会情報」内より用紙をダウンロード（https://www.zensin.or.jp/13_s-jigyuu/index.html）して受講申込書に必要事項を記載し、全鍼師会事務局へ「郵送・メール添付・FAX」のいずれかの方法で申し込むこと。併せて受講費納入確認がない場合には、申込登録は完了しないので注意する。

受講費等払込先：郵便局払込取扱票（青伝票にて）

口座記号番号 00160-8-31031

加入者名 公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

フリガナ シャ）ゼンニホンシンキュウマッサージシカイ

ひまわり 181号

※通信欄に「スポーツ講習会参加費」、「所属団体名」、「都道府県名」、「氏名」、「参加種別」を必ず明記のこと。

申込締切：平成30年7月31日（火）厳守 ※入金も7月31日（火）厳守

■親睦会

講習会第1日目（9月1日）終了後、参加希望者による親睦会を行い、講師や他団体及び委員会のメンバーと情報交換できる機会を設ける。

申込締切：平成30年7月31日（火）厳守

地区からのお知らせ

札幌第3地区ボランティア事業のお知らせと施術協力者募集

札幌第3地区 地区長 福良 均

各区より健康フェアイベント（下記）の参加協力の依頼が届いています。協力内容は、いずれも「はり・きゅう、あん摩・マッサージ・指圧の体験と相談コーナー」の実施です。地区を問わず協力可能な方は、ご連絡ください。定員になりしだい締め切らせていただきます。

<連絡先>

札幌第3地区 副地区長（ボランティア局長） 新倉

電話 011-824-5530 FAX 011-824-5537

E-mail. hohoho_buraiha@icloud.com

①名称：札幌市事業 認証・登録「認知症カフェ」(オレンジカフェ)

○期日：平成30年7月18日（水）13:00～15:00

○場所：愛全会 高齢者総合福祉施設 サン・グレイス

（札幌市南区川沿13条3丁目5-1）

②名称：健康フェアとよひら

○期日：平成30年9月30日（日）14:00時～16:00

○会場：豊平会館（札幌市豊平区豊平6条7丁目）

③名称：健康フェア東月寒

○期日：平成平成30年10月6日（土）13:40～16:00

○会場：東月寒地区センター（札幌市豊平区月寒東3条18丁目）

④名称：みそのワッ・輪・和のつどい

○期日：平成30年11月4日（日）13:20～14:50

○会場：豊平区民センター（札幌市豊平区平岸6条10丁目）

地区からの報告

函館 接遇マナーセミナー開催報告

道南地区 稲尾 仁

過日6月17日(日)シエスタ函館にて、接遇マナーと認知症サポーター養成講座が開催されました。14名参加の基、社会情勢に併せた内容でした。

午前の部は接遇マナーとして実技を含め、接遇・セクハラを学びました。午後の部では包括より講師を招きサポーター養成講座を受講。厚生労働省は国民10人に1人の割合で認知症サポーターを養成するそうです。

次回、函館セミナー予告として、慶應義塾大学より医学博士である鳥海先生を招き10月7日(日)開催予定です。大変お忙しい先生で無理を言って実現した開催となります。皆様と函館でお会いできるのを楽しみにしております。

認知症サポーター養成講座開催のご報告

道南地区 住友 紫帆

講師：認知症キャラバンメイト 函館市地域包括支援センター こん中央
福島久美子センター長・亀井健太郎介護支援専門員

参加者数：会員12名、非会員2名(鍼灸・柔道整復師、柔道整復師・社会福祉士)

地域包括支援センター協力のもと、国が進める認知症施策のひとつ、「認知症サポーター養成講座」を鍼灸院・整骨院向けに6月17日に実施しました。

認知症患者の増加が予測され、認知症の予防や早期発見が課題となる中、治療院は通院している方の異変に早期に気づきやすい環境であり、スムーズに専門機関への相談に繋がられるよう、専門知識の修得や包括支援センターとの連携が必要ではないでしょうか。

この度開催に至ったのは、市内で行われているワークショップ等の市民が集う場所で収集した情報から、「住みにくいわけではないが、困っている方たちが沢山いる。少しでも何かが良くなるために私たちにできる事はないだろうか。」と様々な専門機関との相談を重ね、“相談するための相談”ができる場所(人)がもっと身近なところに増えることで、より良くなるのではないかと、治療院はその一翼を担えるのではないかと声を掛け始めたのがきっかけです。

そのため、当会だけではなく、市内で活動している他の鍼灸師会・柔道整復師会等の会長・支部長にもご賛同頂き、各会で認知症サポーター養成講座の開催が年内に予定されています。これにより、職域での受講として行政にも認識して頂くことが可能となりました。通常は広く一般市民向けに開催されている講座ですが、院内に設置可能なステッカーの配布や治療院向けの要素を内容に盛り込むことで、行政や地域包括支援センターにも私たちの活動を認識してもらうとともに、連携を深めるきっかけとなりました。

ひまわり 181号

今後ともこのような動きが各地に波及することを切に願っています。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



事務局便り

使用済み鍼の回収について

道鍼師会事務所にて「廃鍼」の回収を行っております。

回収を希望される方は、下記の注意事項を守り、事務所までご持参ください。また、総会・躍進大会等の時にも受付いたします。

- ※ 事務所への持参は、月曜日～金曜日（祝日以外） 9:00～17:00 までの受付です。
- ※ 回収時注意事項（下記参照）に反している場合、会場では回収できかねますのでご了承下さい。
- ※ 危険物医療廃棄物等の法令により宅急便、郵便等による、送付は受けられませんので必ず、ご持参ください。
- ※ 回収時注意事項
 - 1 廃鍼は蓋つきの空き瓶、空き缶、ペットボトル等に入れ、蓋をしっかりと閉めてからガムテープ等で密閉し、中の廃鍼が外に漏れないようにして下さい。
 - 2 しっかりと密閉していても、紙製容器の場合は回収できません。
 - 3 容器は内容量に見合った大きさの物で、必ず、容器いっぱいにしてからお出し下さい。
 - 4 容器ごと回収いたしますのでお持ちになった容器の返却はできません。

住所変更等 がございましたら、速やかに 事務局へお知らせ下さい。変更等の書類をお送り致します。

全鍼師会会員の皆様へ

安心のマーク取り扱いについて

安心のマークは、有資格者であるということの証として広く国民の皆様方に周知していただくために考案されました。このマークの取り扱いには著作権法に触れるおそれがありますので、無断使用はできません。以下の点を遵守しご活用願います。

- 【 使用条件 】
1. 全鍼師会にご加入いただいていること
 2. 使用目的としては治療院のPR、名刺など
 3. 師会活動でのイベントなどでの活用
 4. 年度を超えての使用については、更新手続きが必要
 5. 使用する際には、事前に道鍼師会へ申し込みが必要

当会の会費につきましては消費税の課税売上に該当いたしません。
この会費は会員の皆様の消費税課税仕入れに該当いたしません。